

類別:機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
 一般医療機器 一般の名称 : アネロイド式血圧計(JMDNコード: 16156000)

アネロイド血圧計 No. 560 YAMASU

【禁忌・禁止】

- ・天然ゴムアレルギーの方は使用しないこと。
- ・接続チューブ間にルアーロックコネクタを使用しないこと。(輸液チューブ等に誤接続された場合、加圧用空気が送気される可能性がある。)

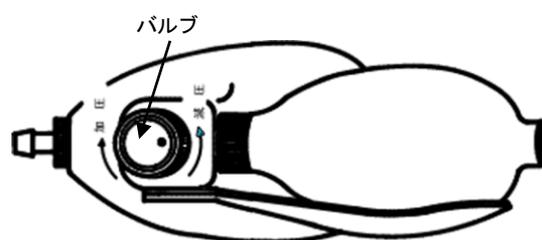
【形状・構造及び原理等】

アネロイド血圧計は、下記の部分から構成されております。



- ・腕帯をあまり小さく畳んだり、チューブを折り曲げたままにしないで下さい。
- ・メーターに落下などの衝撃を加えないで下さい。
- ・本体内部に薬剤やその他の液体及びほこり等、異物が入らないように留意して下さい。

- ・バルブの操作は下図のように行って下さい。
- ・測定後の急速排気を行う時、バルブを緩めすぎると故障、脱落の原因になります。



【保管方法及び有効期間等】

(保管方法)

- ・保管場所: 急激な温度変化のある所、極端に高温や低温になる所、衝撃・振動を受ける所、化学薬品の保管場所やガスの発生する所は避けて下さい。

(耐用年数)

メーターのみ5年(当社データによる)
 正規の定期点検を実施した場合

【保守・点検に係る事項】

- メーターが汚れた時は、柔らかい布でからぶきして下さい。汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤をつけた布で汚れを落とし、からぶきして下さい。
- 綿製品の腕帯の手入れは脱脂綿またはガーゼにアルコールを染み込ませたもので汚れた部分を拭き取って下さい。
 注意) ①アルコール以外の薬品等は使用しないで下さい。
 ②マジックテープの部分は拭かないで下さい。糸くずなどのゴミが付着し装着保持力が低下します。
 ③洗濯は絶対にお止め下さい。
 脱色、糸ほつれ、布しわ等が生じる恐れがあります。又、マジックテープに糸くずなどのゴミが付着し、装着保持力が低下し使用できなくなる場合があります。
- ナイロン製品の腕帯が汚れた場合、濡らせた布で拭き取るか又は汚れがひどい時は、ブラダーを取り外し中性洗剤で手洗いして下さい。

(点検)

- ・メーターの指針が口マークの位置にある事を確認して下さい。
- ・定期的に点検を行い、精度を維持して下さい。
- ・ゴム球・ブラダーは定期的に交換して下さい。(長期使用により、劣化で亀裂やベトツキ等が発生する為)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

(製造販売業者及び製造業者)
 ケンツメディコ株式会社
 TEL 0495-71-1001

各部	原材料
メーター	亜鉛ダイカスト
ブラダー	天然ゴム
腕帯	綿/ナイロン
ゴム球	天然ゴム/真鍮

(原理)

上腕に巻き付けた腕帯に空気を入れ、空気を抜きながら聴診法により、血圧を測定します。

【使用目的又は効果】

別途用意の聴診器により、血管音(コトコト音)を聴取し、最高血圧値と最低血圧値を読み取り、血圧を測定します。
 測定範囲 : 20~300mmHg

【使用方法等】

- ・血圧の測定はアネロイド血圧計と聴診器の併用で行われます。
- ・腕帯を患者の腕に巻き、バルブを締め、ゴム球により加圧し、メーターの指針を予想最高血圧値より少し高めにし、バルブを緩めて血管音の聴こえ始めた時点と聴こえ終わった時点により最高血圧値及び最低血圧値を測定します。
- ・予想最高血圧値より徐々に指針を下げ、規則的な血管音が聴こえ始めたときの指針の指示値が最高血圧値です。
- ・さらに指針が下がるにつれて血管音が最後に聴こえた時点の指針の指示値が最低血圧値です。

【使用上の注意】

- ・血圧測定のための、患者への長時間の加圧は避けて下さい。
- ・腕帯のブラダー及びチューブ、ゴム球に空気漏れがないか確認して下さい。
- ・使用しない時は、腕帯内の空気を抜いて下さい。